

Pro-face

by Schneider Electric

Pro-face Connect SiteManager 用トラブル解決ガイド (GateManager への接続)



はじめに

本書の情報には本書に記載された製品についての一般的説明および性能の技術特性が含まれます。本書は、お客様の特定の用途に対する本製品の適合性または信頼性を確約するために作成されたものではありません。お客様またはインテグレーター様は自らの責任で、関連する特定の用途またはその使用に関する本製品のリスク分析、評価、および試験を完全かつ適切に行なってください。(株) デジタルあるいは系列会社は、本書に記載された情報の誤用に対して一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本書の内容について改善点や修正点の提案がある場合、また何らかの誤りを発見した場合には、弊社までご連絡ください。

本製品を設置して使用する際には、関連する州、地域、地区の安全規定をすべて順守する必要があります。安全のため、また、記録されたシステムデータの適合性を確保するため、部品の修理は製造業者にお任せください。

装置を技術的な安全要件がある用途に使用する場合、関連する指示に従ってください。

(株) デジタルのハードウェア製品には必ず、(株) デジタル製のソフトウェアまたは承認されたソフトウェアをご使用ください。この指示に従わない場合、人的損害、物的損害、また不適切な動作が生じる可能性があります。

この情報に従わない場合、人的損害や装置の損傷を招くおそれがあります。

Copyright (C) 2018.11 Digital Electronics Corporation. All Rights Reserved.

商標権などについて

本書に記載の会社名、商品名は、各社の商号、商標（登録商標を含む）である場合があります。

本書の表示・記述の中では、これら権利に関する個別の表示は省略しております。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorer、Windows Media、Excel、Visio、DirectX、Visual Basic、Visual C++、および Visual Studio は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Pentium、および Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

なお、上記の商号、商標で、本書での表記が正式な表記と異なるものは以下のとおりです。



本書での表記	正式な表記
Windows 10	Microsoft(R) Windows(R) 10 Operating System
Windows 8.1	Microsoft(R) Windows(R) 8.1 Operating System
Windows 8	Microsoft(R) Windows(R) 8 Operating System
Windows 7	Microsoft(R) Windows(R) 7 Operating System
Windows Vista	Microsoft(R) Windows Vista(R) Operating System
Windows Embedded 8.1	Microsoft(R) Windows(R) Embedded 8.1 Industry
Windows Embedded Standard 7	Microsoft(R) Windows(R) Embedded Standard 7 Runtime (WS7P)(ESD)
Internet Explorer	Microsoft(R) Internet Explorer(R)
Google Chrome	Google Chrome (TM) browser
Mozilla Firefox	Firefox (R)
Apple Safari	Safari (R)

マニュアル表記について

安全に関する注意表記

本書では、表示器および Pro-face Connect を正しく使用していただくために、注意事項に次のような絵表示を使用しています。ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。

その表示と意味は次のようになっています。

	この記号が「危険」または「警告」安全ラベルに追加されると、電気的な危険が存在し、指示に従わないと人身傷害の危険があることを示します。
	安全警告記号です。人的傷害の危険性があることを警告します。この記号の後に記載された安全に関する情報に従って、人的傷害や死亡の危険性を回避してください。

危険

危険は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、死亡や重傷を招きます。

警告

警告は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、死亡や重傷を招くおそれがあります。

注意



注意は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、軽傷を招くおそれがあります。

注記

この表示は、指示に従わないと物的損害を負う可能性があることを示します。

説明のための表記

本書では説明の便宜のため、次のような絵表示や記号で表記します。

表記	内容
	必ず守らなければならない注意事項や制限事項を記載しています。
	使用するに際して、ポイントとなる項目です。

用語について

本書では次のような用語や総称を使用して説明しています。

本書での表記	内容
画面作成&ロジックプログラムソフトウェア 表示器	「GP-Pro EX」 または「BLUE」を指します。 GP-Pro EX または BLUE で作成した画面データを表示するための、(株) デジタル製のタッチパネル式表示器を指します。
接続機器	PLC など、表示器に接続する機器を指します。
Pro-face Connect GateManager (以後「GateManager」と呼びます。)	GateManager は、ユーザー管理や LinkManager のアクセスコントロールに使用され、LinkManager と SiteManager 間のルーターとして動作します。
Pro-face Connect SiteManager (以後「SiteManager」と呼びます。) Pro-face Connect SiteManager Embedded (以後「SiteManager Embedded」と呼びます。)	SiteManager Embedded は、表示器にインストールされるソフトウェアです。 SiteManager Embedded が実行されている表示器を SiteManager と呼びます。
Agent	SiteManager Embedded がネットワークとの通信を許可している表示器および外部接続機器の総称です。登録できるアクセス方法 (Agent) は、お持ちのライセンスによって異なります。
Pro-face Connect SiteManager Embedded Basic (以後「SiteManager Embedded Basic」と呼びます。)	SiteManager Embedded を使用するために必要なライセンスのひとつです。
Pro-face Connect SiteManager Embedded Extended (以後「SiteManager Embedded Extended」と呼びます。)	SiteManager Embedded を使用するために必要なライセンスのひとつです。
Pro-face Connect LinkManager (以後「LinkManager」と呼びます。)	LinkManager はパソコンにインストールするソフトウェアで、SiteManager および/または SiteManager の Agent へのリモートアクセスを可能にします。
Pro-face Connect LinkManager Mobile (以後「LinkManager Mobile」と呼びます。)	LinkManager Mobile は GateManager のサービスで、リモートアクセスを可能にします。

画面イメージについて

ご利用の環境によって、実際の画面と本書で使用している画面イメージが異なる場合があります。ご了承ください。

グローバルコードについて

Pro-face 製品すべてに全世界共通型式としてグローバルコードが設定されています。

製品型式とグローバルコードの対比は下記 URL を参照してください。

<http://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1003.html>

お問い合わせ

本マニュアル、その他の参考文書などで解決できない場合は、弊社のホームページへアクセスしてみてください。

<http://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1001.html>

電話番号および受付時間は、弊社ホームページでご確認ください。

<http://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1015.html>

MEMO

- 最新のマニュアルは弊社ホームページにて配信しています。

目次

はじめに	2
商標権などについて	2
マニュアル表記について	3
お問い合わせ	5
目次	6
パソコンから GateManager へのアクセスをテストする	7
SiteManager が GateManager に接続できない	9
基本的な問題	9
LAN ケーブルが正しく接続されていない	9
IP アドレス設定の問題	9
DNS の問題	9
ドメイントークン設定の問題	9
Web プロキシの問題	10
SiteManager Embedded の初期化およびライセンスの再度割り当てが必要な問題	12

パソコンから GateManager へのアクセスをテストする

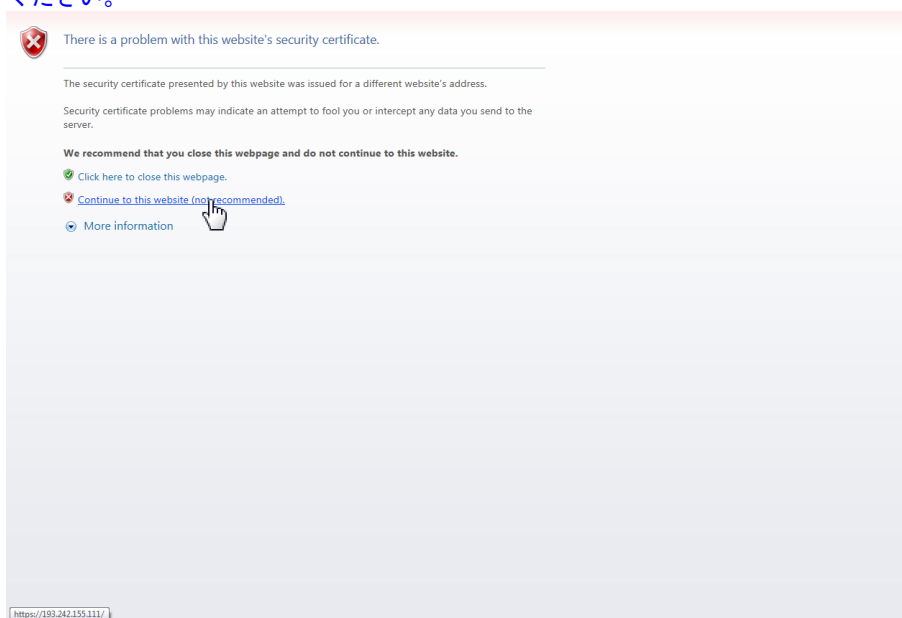
SiteManager は、イーサネットのポートから以下の接続先をひとつずつ試しながらインターネットに接続します。

1. ポート 11444 (確認: https://***.***.***.***:11444)
2. ポート 443 HTTPS/TLS (確認: https://***.***.***.***)
3. ポート 80 HTTP 経由 TLS (確認: https://***.***.***.***:80)
4. Web プロキシ経由 TLS

..***.*** には、GateManager から配信されるメール (with the GateManager X.509 Certificate) に記載されている GateManager の IP アドレスを入力してください。

MEMO

- 次の通知画面がブラウザに表示された場合は Continue to this website (このサイトの閲覧を続行する) を選択してください。



次の画面が表示されます。

LINKManager
MOBILE

Pro-face

Username:

Password:

Login

どのリンクも上記の画面を表示しない場合は、以下の原因が考えられます。

1. ファイアウォールが TLS アクセスをブロックしていてテキストまたは HTML のみが許可されています。言い換えると、http://.. はサポートされていますが、https://.. はサポートされていません。ご使用のパソコン上のファイアウォールで特別な設定をする必要があるかもしれません。IP アドレス、MAC アドレス、パソコンの DNS 名、またはローカルの MS ディレクトリ サービス サーバー上のパソコンそのものを許可することで解決するかもしれません。
2. インターネット接続には Web プロキシが必要ですが接続元のパソコンで設定されていません。通常は DHCP サーバーで設定されますが手動で設定することも可能です。MS Internet Explorer のメニューから **ツール > インターネット オプション > 接続 > LAN の設定 > プロキシ サーバー**を開きます。

上記すべての確認がとれた後もご使用のパソコンで LinkManager Mobile のログイン画面が表示されない場合、SiteManager も接続できません。IT 管理者にお問い合わせください。

SiteManager が GateManager に接続できない

基本的な問題

LAN ケーブルが正しく接続されていない

一般的な接続の問題は、ケーブルが正しく接続されていない、コネクタが緩んでいる、またはケーブルが破損しているなどです。表示器に LAN ケーブルがささっているか確認してください。

MEMO

- 次の機種をご使用の場合は、オフラインモードの**本体設定 - 遠隔監視設定 - SiteManager Embedded** で GateManager への接続状況(ステータス)が確認できます。

SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ以外の機種(GP-Pro EX を使用)

ただし GateManager への接続が切れた場合、ステータスの表示が「未接続」に切り替わるまでに時間がかかる場合があります。

計算式

ステータスが切り替わるまでの最大時間: **Keep-Alive Interval** で設定した値 × 2

ステータスが切り替わるまでの時間を短くするには、GateManager Portal の **Domain Settings - Keep-Alive Interval** の値を小さくしてください。

IP アドレス設定の問題

SiteManager の IP アドレスが接続するネットワークの IP アドレスと一致していることを確認します。

IP アドレスがネットワークにつながっているサブネットと一致していることを確認します。また、サブネットマスクがサブネットクラスに一致し、デフォルトゲートウェイがインターネット接続を提供しているルーターとして定義されていることを確認します。同じネットワーク上のパソコンから IP アドレスに Ping コマンドを送信します。

DNS の問題

MEMO

- 以下は SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズをご使用の場合に必要な確認です。

GateManager サーバーの DNS 名(例えば、「gatemanager.us.proface.com」)を SiteManager の設定で使用している場合、IP アドレスとして正しく認識されない可能性があります。GateManager サーバーの IP アドレスを設定してください。メニューから **GateManager** をクリックし、**General** を開きます。

コマンドプロンプトを開き GateManager の DNS 名に Ping コマンドを送信することで IP アドレスが解決できます。

ドメイントークン設定の問題

ドメイントークンの設定が GateManager と SiteManager で一致しない場合、GateManager 上に SiteManager は表示されません。(SiteManager 上では GateManager と接続が完了しているように表示されます。)

GateManager から配信されたメールに記載のあるドメイントークンを SiteManager に設定してください。



SiteManager_A.gmc

Hello [redacted]

This mail contains a new X.509 certificate for the Pro-face GateManager administrator login.
The password associated with the certificate is: [redacted]

Save the attached file, SiteManager_A.gmc, in your Windows "My Documents" folder.

Follow this link to the GateManager administrator login screen: <https://gatemanager.us.proface.com/admin> (or alternatively: [https://\[redacted\]/admin](https://[redacted]/admin)).
It is recommended to bookmark this page in your browser. The login screen will ask you to load the certificate file and enter the password.

GateManager has been verified to work with Internet Explorer 9 (IE8 also works), Google Chrome, Apple Safari, and Mozilla Firefox.
Please ensure that your browser is up-to-date and has JavaScript and TLS 1.0 enabled if you have problems connecting.

----- Additional information -----

The certificate in this mail is issued to user "SiteManager A" in domain "CustomerA" on server "gatemanager.us.proface.com".

Pro-face appliances, such as a SiteManager that should be administered by this account or by LinkManager users created by this account, should be configured with the following GateManager settings:

GateManager Address: [redacted]
Domain Token: CustomerA

For more information please check www.pro-face.com

Web プロキシの問題

Web プロキシ はインターネットの接続を検証するために使用されます。SiteManager は Web プロキシを介してインターネットや GateManager に接続します。Web プロキシの設定はそれぞれ以下の場所で行います。

[SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ以外の機種 を GP-Pro EX でご使用の場合](#)

[SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ以外の機種を BLUE でご使用の場合](#)

[SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ をご使用の場合](#)

SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ以外の機種を GP-Pro EX でご使用の場合

オフラインモードの本体設定 - 遠隔監視設定 - SiteManager Embedded.

Viewer設定	タイムゾーン設定	Pro-face Remote HMI設定	SiteManager Embedded
Remote Management <input type="text" value="有効"/>			
ステータス: ■ Connected			
SiteManager バージョン: v6120 1628n			
GateManager アドレス: <input type="text"/>			
ドメイントークン: <input type="text"/>			
機器名: <input type="text"/>			
<input type="button" value="初期状態に戻す"/>		<input type="button" value="適用"/>	
		<input type="button" value="➡"/>	
終了		戻る	
		2016/10/25 17:27:09	

Viewer設定	タイムゾーン設定	Pro-face Remote HMI設定	SiteManager Embedded
Web-proxy アドレス: <input type="text"/>			
Web-proxy アカウント: <input type="text"/>			
Web-proxy パスワード: <input type="text"/>			
<input type="button" value="初期状態に戻す"/>		<input type="button" value="適用"/>	
		<input type="button" value="⬅"/>	
終了		戻る	
		2016/10/25 17:28:47	

MEMO

- SiteManager GUI の **GateManager - General - More >>** からでも設定可能です。

SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ以外の機種を BLUE でご使用の場合

Hardware Configuration – Remote access management

Configuration

Reboot

Shutdown Reboot

System Log



Remote access management

Enable Disable ...

Exit Up Down

Remote Access Config. Save & Restart Back

GateManager Address
000.000.000.000

Domain Token

Appliance Name

Web-Proxy Address
000.000.000.000 : 8080

Web-Proxy Account

Web-Proxy Password

Exit Up Down

MEMO

- SiteManager GUI の [GateManager - General - More >>](#) からでも設定可能です。

SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ をご使用の場合

SiteManager GUI の GateManager - General - More >>

SITE Manager Embedded

① SETUP GateManager Status Log HELP

GateManager Info General Agents Device Relays Server Relays Status

②

GateManager Settings

GateManager connected: (LAN)

Remote Management: Enabled

Go To Appliances: Automatic Login

GateManager Address: *

Domain Token: * CustomerA

Appliance Name: SiteManager A

Web-proxy Address:

Web-proxy Account:

Web-proxy Password:

Address on LinkManager:

* = Mandatory field

③ Save More >> Reconnect

Web プロキシのアドレスフィールドには、WPAD ファイルの URL を手動で定義することができます。DHCP サーバーから Web プロキシの情報を受け取らない場合は手動での定義が必要です。

また、NTLM に基づく Web プロキシをご使用の場合はアカウントを **Web-Proxy Account** フィールドに「DOMAIN¥USER」という形式で入力できます。

SiteManager Embedded の初期化およびライセンスの再度割り当てが必要な問題

登録した SiteManager を GateManager 上から削除した場合、SiteManager Embedded の初期化およびライセンスの再度割り当てが必要です。

以下の操作を行ってください。

SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズ以外の機種を GP-Pro EX でご使用の場合

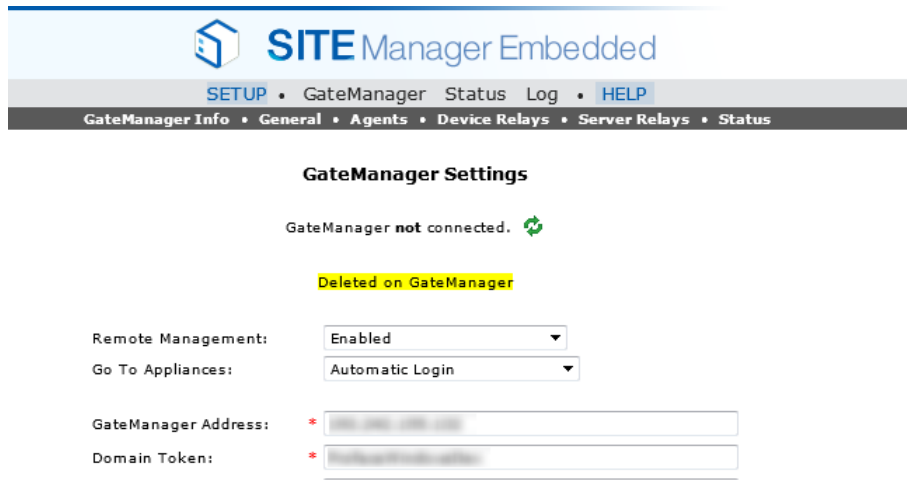
1. オフラインモードに入り、項目切り替えスイッチから**本体設定 - 遠隔監視設定 - SiteManager Embedded** をタッチします。
2. **初期状態に戻す** をタッチ。

Viewer設定	タイムゾーン設定	Pro-face Remote HMI設定	SiteManager Embedded
Remote Management			
			有効
ステータス: ■ Connected			
SiteManager バージョン:		v6120 1628n	
GateManager アドレス:		<input type="text"/>	
ドメイントークン:		<input type="text"/>	
機器名:		<input type="text"/>	
初期状態に戻す		適用	➔
終了		戻る	2016/10/25 17:27:09

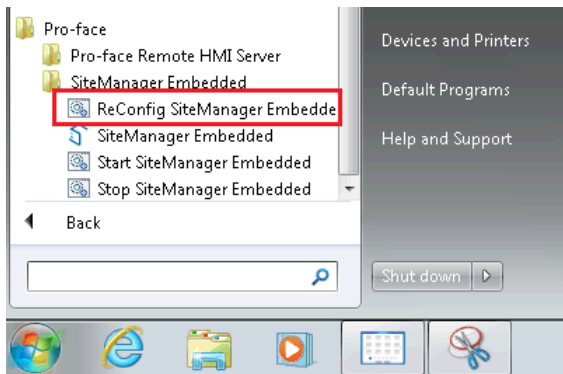
3. GateManager 管理者にライセンスを再度割り当てるように依頼してください。
(同じライセンスは使用できません。ライセンスを再度割り当てるには 24 時間かかります。)

SP5000 シリーズオープンボックス、IPC シリーズをご使用の場合

SiteManager Embedded に「Deleted on GateManager」(GateManager から削除されました) というメッセージが表示されます。



1. スタートメニューから、**すべてのプログラム > Pro-face > SiteManager Embedded > ReConfig SiteManager Embedded** をクリックします。



2. GateManager 管理者にライセンスを再度割り当てるように依頼してください。(同じライセンスは使用できません。ライセンスを再度割り当てるには 24 時間かかります。)